

高知県感染症発生動向調査（週報）

2015年 第29週 （7月13日～7月19日）

★お知らせ

○いわゆる夏風邪（手足口病・ヘルパンギーナ など）に注意しましょう！

これらの疾患は夏に流行する代表的な疾患です。

・手足口病に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第28週の2.27から第29週は2.43とほぼ横ばいです。高知市、中央東で増加しています。須崎では警報値を超えています。また、安芸、高知市では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。病原体検出情報では手足口病の原因となるCoxsackievirus A16が検出されています。

手足口病は合併症として、心筋炎や髄膜炎を起こすことがあります。これから注意が必要な時期になりますので、食事前やトイレ後の手洗いなど、感染予防対策を心がけてください。

この病気は、4歳くらいまでの幼児を中心に夏季に流行が見られる疾患であり、2歳以下が半数を占めますが、学童でも流行的発生がみられることがあります。

学童以上の年齢層の大半はすでにこれらのウイルスの感染（不顕性感染も含む）を受けている場合が多いので、成人の発症はあまり見られません。

通常は3～5日の潜伏期をおいて、口の中、手のひら、足の裏や足背などに2～3mmの水疱性発疹ができ、時に肘、膝、臀部などにも出現します。

ごくまれに髄膜炎や脳炎などを生じることがありますので、高熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意してください。

また、倦怠感や口腔内の痛みなどから食事や水分を十分にとれず、脱水になることもありますので、こまめな水分補給を心がけてください。

感染は、飛沫、経口及び接触感染です。感染者との密接な接触を避け、うがい手洗いを励行しましょう。

・ヘルパンギーナに気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第28週の0.93から第29週では1.97と急増しています。安芸、高知市、幡多、中央東で増加し、中央西、安芸、高知市では注意報値を超えています。

突然の発熱と口腔粘膜の水疱性発疹を特徴とし、夏期に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎です。いわゆる夏かぜの代表疾患で、その大多数はエンテロウイルス属、流行性のものは特にコクサッキーウイルスA2、3、4、5、6、10型などにより起こります。

感染は、飛沫、経口及び接触感染です。感染者との密接な接触を避け、うがい手洗いを励行しましょう。

○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第28週の3.17から第29週では2.10と減少しています。今後も手洗いの徹底等の感染予防をしてください。

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第28週の2.57から第29週では2.00と減少していますが、中央東で増加しています。全国でも過去5年間の同時期と比較してかなり高い値が続いており、引き続き注意が必要です。

通常、患者との接触を介して伝播するため、ヒトとヒトとの接触の機会が増加するときに起こりやすく、家庭、学校などの集団での感染も多くなります。乳幼児では咽頭炎、年長児や成人特に妊婦では扁桃炎が現れ重症化することもあるため、うがい、手洗いなどの一般的な予防法を励行しましょう。

感染症予防の基本は、

★☆☆手洗いから★☆☆

調理時や食事前、トイレの後は石けんと流水でしっかり手を洗いましょう。

7月17日 日本脳炎ウイルス感染の注意報が発令されました！

日本脳炎は、日本脳炎ウイルスを媒介するコガタアカイエカが、そのウイルスに感染したブタの血液を吸血した後に、ヒトを刺すことによりヒトが感染します。日本脳炎ウイルスがヒトからヒトに感染することはありません。

予防対策と注意事項

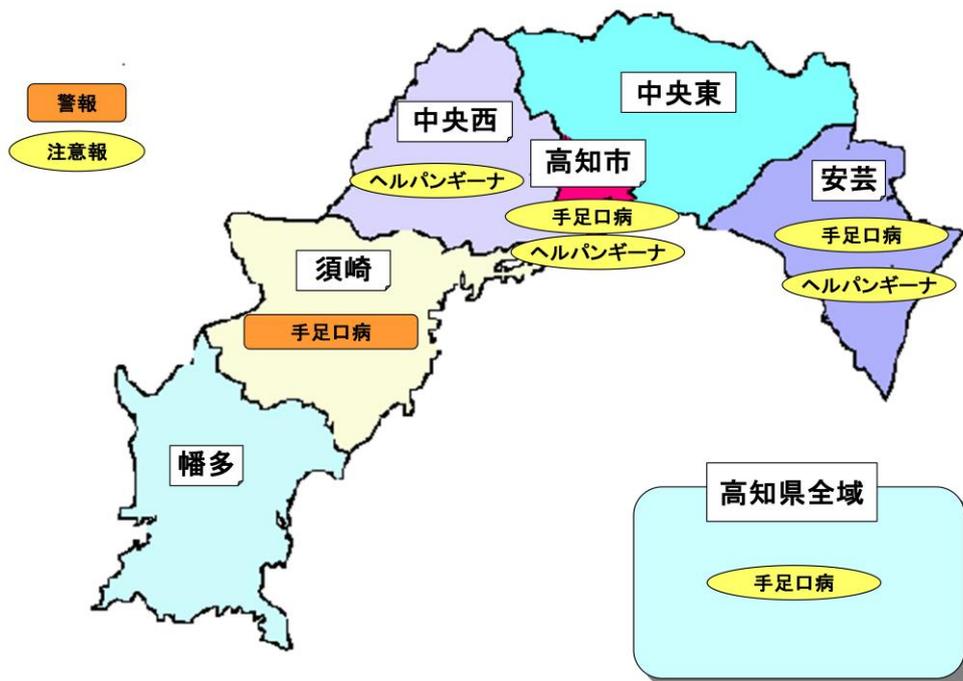
- ①蚊（コガタアカイエカ）に刺されないように注意する。
- ②予防接種を受ける。（かかりつけ医に相談してください。）
- ③十分な栄養をとり、過労を避ける。

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減
29週（7月13日～7月19日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
手足口病	→	2. 43	高知市、中央東で増加しています。須崎では警報値を超え、安芸、高知市では注意報値を超えています。高知県全域では注意報値を超えています。
感染性胃腸炎	↘	2. 10	高知県全域で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	2. 00	中央東で増加しています。
ヘルパンギーナ	↑	1. 97	安芸、高知市、幡多、中央東で増加し、中央西、安芸、高知市では注意報値を超えています。
水痘	→	0. 47	須崎、高知市で増加しています。

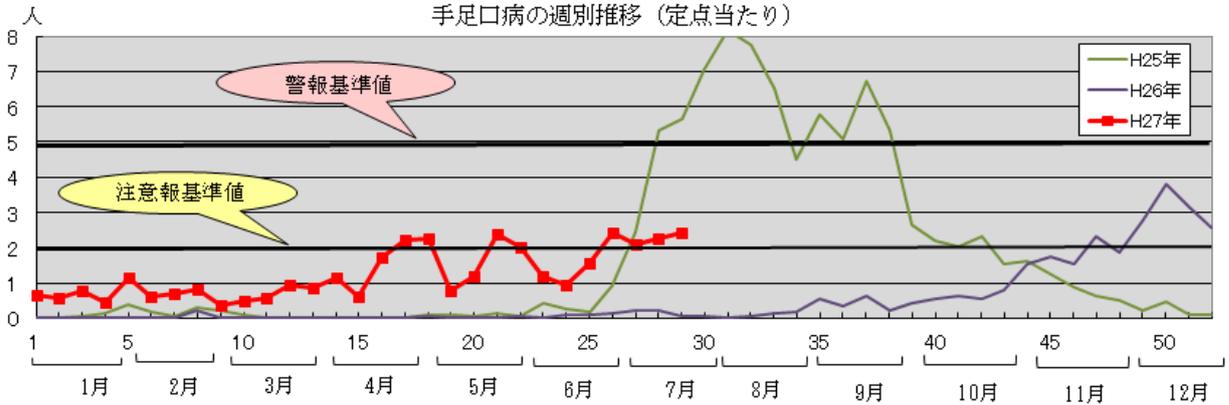
★地域別感染症発生状況



★気をつけて！

○手足口病：2.43（注意報値：2.00 警報値：5.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 2.43（前週 2.27）と横ばいです。地域別にみると高知市 2.82（前週：1.82）、中央東 1.71（前週：1.57）、で増加しています。須崎では警報値を超えています。安芸、高知市では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。



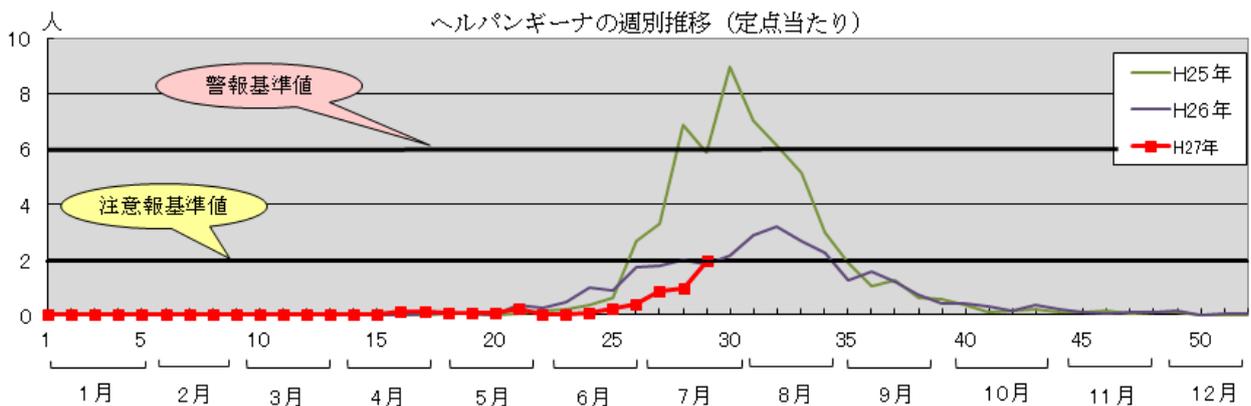
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：2.00（注意報値：4.00 警報値：8.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 2.00（前週 2.57）と減少しています。地域別にみると中央東 1.29（前週：1.00）で増加しています。



○ヘルパンギーナ：1.97（注意報値：2.0 警報値：6.0）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 1.97（前週：0.93）と急増しています。地域別にみると安芸 2.50（前週：0.00）、高知市 2.09（前週：0.73）、幡多 1.80（前週：0.40）、中央東 1.43（前週：0.57）で増加しています。中央西、安芸、高知市では注意報値を超えています。



★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
29	急性肺炎	1	男	中央東	Parainfluenza virus 1
29	ヘルパンギーナ	8ヶ月	女	須崎	Parainfluenza virus 3
29	感冒性消化不良症(夏カゼ)	1	女	須崎	Sapovirus genogroup unknown
29	不明熱	1	女	中央東	Respiratory syncytial virus A
					Parainfluenza virus 1

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
28	感染性胃腸炎	3	男	高知市	Adenovirus 5
	腸重積症				
28	ヘルパンギーナ	1	男	高知市	Coxsackievirus A10
28	手足口病	2	女	須崎	Coxsackievirus A16
28	手足口病	9	男	須崎	Coxsackievirus A16
28	手足口病	1	男	須崎	Coxsackievirus A16
28	不明発疹症	1ヶ月	男	中央東	Echovirus 18
28	不明発疹症	10ヶ月	女	須崎	Echovirus 18
28	不明発疹症	3	男	須崎	Echovirus 18
28	不明発疹症	1	女	須崎	Echovirus 18
28	無菌性髄膜炎	0ヶ月	男	幡多	Echovirus 18
28	急性下気道炎	6	女	中央東	Human herpes virus 7
28	感染性胃腸炎	3	男	幡多	Rhinovirus

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2 類	結核	1	83	90 歳代(男)	高知市
		1	84	80 歳代(男)	幡多
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	50 歳代(男)	高知市
5 類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	10	90 歳代(女)	

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	おひさまこどもクリニック	アデノウイルス咽頭炎 1 例 (1 歳男)
	早明浦病院小児科	7 歳感染性胃腸炎は病原性大腸菌 0-63 検出
高知市	高知医療センター小児科	RS ウイルス感染症 1 例 (4 ヶ月男)
		病原性大腸菌 1 例 (7 ヶ月男)
	福井小児科・内科・循環器科	マイコプラズマ肺炎と溶連菌感染症合併 1 例 (10 歳男)
		溶連菌感染症患者多い (23 人)
	けら小児科・アレルギー科	サルモネラ 0-7 腸炎 1 例 (13 歳男)
		ロタウイルス腸炎 1 例 (3 歳男)
		カンピロバクター腸炎 2 例 (3 歳女、12 歳男)
		病原性大腸菌 0-25 腸炎 1 例 (3 歳女)
中央西	くぼたこどもクリニック	病原性大腸菌 0-1 腸炎 1 例 (11 歳女)
		帯状疱疹 1 例 (18 歳女)
	石黒小児科	ヘルパンギーナ 2 例 (2 歳男、3 歳男：仁淀川町)
		帯状疱疹 1 例 (45 歳女)
須崎	もりはた小児科	ヘルペス性歯肉口内炎 1 例 (1 歳男)
		HFMD の流行が続く
幡多	さたけ小児科	カンピロバクター腸炎 1 例 (5 歳女) ※28 週検出
		帯状疱疹 1 例 (4 歳男)
		マイコプラズマ感染症 1 例 (11 歳男)

★全国情報

第27週 (6/29~7/5)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核368例

3類感染症：細菌性赤痢3例、腸管出血性大腸菌感染症138例、腸チフス1例

4類感染症：E型肝炎3例、A型肝炎1例、オウム病1例、コクシジオイデス症1例、デング熱9例、日本紅斑熱5例、マラリア1例、レジオネラ症36例

5類感染症：アメーバ赤痢18例、ウイルス性肝炎8例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症21例、急性脳炎2例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、後天性免疫不全症候群17例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症2例、侵襲性肺炎球菌感染症18例、水痘（入院例に限る）6例、梅毒46例、播種性クリプトコックス症2例、破傷風2例、風しん6例、薬剤耐性アシネトバクター感染症1例

報告遅れ：E型肝炎2例、マラリア1例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症20例、急性脳炎5例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例、水痘（入院例に限る）5例、播種性クリプトコックス症1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例

中東呼吸器症候群 (MERS) について：厚生労働省HP

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/mers.html>

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第29週 平成27年7月13日(月)～平成27年7月19日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第29週					計	前週	全国(28週)	高知県(29週末累計)		全国(28週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H26/12/29～H27/7/19	H26/12/29～H27/7/12	
インフルエンザ	インフルエンザ				1				1 (0.02)	2 (0.04)	450 (0.09)	15,328 (319.33)	1,147,745 (232.81)	
小児科	咽頭結核熱			1					2 (0.07)	5 (0.17)	2,028 (0.64)	100 (3.33)	39,643 (12.59)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		9	42	1	1	7	60 (2.00)	77 (2.57)	9,434 (2.99)	1,951 (65.03)	242,058 (76.89)		
	感染性胃腸炎	6	21	23	6	1	6	63 (2.10)	95 (3.17)	16,021 (5.08)	4,494 (149.80)	593,331 (188.48)		
	水痘		1	7	1	2	3	14 (0.47)	13 (0.43)	1,329 (0.42)	342 (11.40)	44,336 (14.08)		
	手足口病	6	12	31	4	16	4	73 (2.43)	68 (2.27)	23,329 (7.39)	1,111 (37.03)	124,261 (39.47)		
	伝染性紅斑		3	2				5 (0.17)	11 (0.37)	3,806 (1.21)	77 (2.57)	51,694 (16.42)		
	突発性発疹		3	7	1	2		13 (0.43)	19 (0.63)	1,943 (0.62)	392 (13.07)	45,625 (14.49)		
	百日咳			1				1 (0.03)	()	66 (0.02)	10 (0.33)	1,288 (0.41)		
	ヘルパンギーナ	5	10	23	12		9	59 (1.97)	28 (0.93)	8,363 (2.65)	160 (5.33)	31,478 (10.00)		
	流行性耳下腺炎	2	1	2			2	7 (0.23)	12 (0.40)	1,826 (0.58)	492 (16.40)	32,376 (10.28)		
RSウイルス感染症			4	5			9 (0.30)	3 (0.10)	357 (0.11)	425 (14.17)	30,164 (9.58)			
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	13 (0.02)	()	259 (0.38)		
	流行性角結膜炎			1				1 (0.33)	()	489 (0.71)	8 (2.67)	9,896 (14.40)		
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	4 (0.01)	5 (0.63)	214 (0.45)		
	無菌性髄膜炎							()	()	26 (0.05)	8 (1.00)	429 (0.90)		
	マイコプラズマ肺炎			1			5	6 (0.75)	5 (0.63)	118 (0.25)	124 (15.50)	3,150 (6.63)		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			1				1 (0.13)	()	4 (0.01)	28 (3.50)	184 (0.39)		
	感染性胃腸炎							()	()	20 (0.04)	67 (8.38)	3,903 (8.22)		
計(小児科定点当たり人数)	19 (9.50)	61 (8.71)	147 (13.06)	30 (9.99)	22 (11.00)	36 (6.20)	315 (10.22)		69,626	25,122 (637.79)	2,402,034			
前週(小児科定点当たり人数)	29 (14.50)	64 (9.00)	135 (12.16)	33 (11.00)	27 (13.50)	50 (9.33)		338 (11.08)						

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第29週					計	前週	全国(28週)	高知県(29週末累計)		全国(28週末累計)	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H26/12/29～H27/7/19	H26/12/29～H27/7/12	
インフルエンザ	インフルエンザ				0.06				0.02	0.04	0.09	319.33	232.81	
小児科	咽頭結核熱			0.14	0.09				0.07	0.17	0.64	3.33	12.59	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.29	3.82	0.33	0.50	1.40	2.00	2.57	2.99	65.03	76.89		
	感染性胃腸炎	3.00	3.00	2.09	2.00	0.50	1.20	2.10	3.17	5.08	149.80	188.48		
	水痘		0.14	0.64	0.33	1.00	0.60	0.47	0.43	0.42	11.40	14.08		
	手足口病	3.00	1.71	2.82	1.33	8.00	0.80	2.43	2.27	7.39	37.03	39.47		
	伝染性紅斑		0.43	0.18				0.17	0.37	1.21	2.57	16.42		
	突発性発疹		0.43	0.64	0.33	1.00		0.43	0.63	0.62	13.07	14.49		
	百日咳			0.09				0.03		0.02	0.33	0.41		
	ヘルパンギーナ	2.50	1.43	2.09	4.00		1.80	1.97	0.93	2.65	5.33	10.00		
	流行性耳下腺炎	1.00	0.14	0.18			0.40	0.23	0.40	0.58	16.40	10.28		
RSウイルス感染症			0.36	1.67			0.30	0.10	0.11	14.17	9.58			
眼科	急性出血性結膜炎									0.02		0.38		
	流行性角結膜炎			1.00				0.33		0.71	2.67	14.40		
基幹	細菌性髄膜炎									0.01	0.63	0.45		
	無菌性髄膜炎									0.05	1.00	0.90		
	マイコプラズマ肺炎			0.20			5.00	0.75	0.63	0.25	15.50	6.63		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			0.20				0.13		0.01	3.50	0.39		
	感染性胃腸炎									0.04	8.38	8.22		
計(小児科定点当たり人数)	9.50	8.71	13.06	9.99	11.00	6.20	10.22			637.79				
前週(小児科定点当たり人数)	14.50	9.00	12.16	11.00	13.50	9.33		11.08						

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869